

報道関係各位

2020年6月9日

LIXILグループ、LIXILビバの株式譲渡を決定

株式会社 LIXIL グループ（以下 LIXIL グループ）は本日、子会社である株式会社 LIXIL ビバ（以下 LIXIL ビバ）の当社が保有する全普通株式につき、DIY 用品卸売業とホームセンターを展開するアークランドサカモト株式会社（以下 アークランドサカモト）が LIXIL ビバを完全子会社とするための一連の取引の一環として、LIXIL ビバに譲渡することに合意しました。

本件に関し、LIXIL グループは、アークランドサカモトと当社グループ傘下で流通・小売り事業を展開する LIXIL ビバとの間で覚書を締結しました。加えて、アークランドサカモトが LIXIL ビバの普通株式に対して実施する現金対価の公開買付けと、この公開買付け成立を条件に、LIXIL ビバの普通株式の株式併合および LIXIL ビバの自己株式取得による当社保有の全普通株式の譲渡を行うことにつき、アークランドサカモトと合意書を締結しました。これらの取引完了に伴い、LIXIL ビバは、アークランドサカモトの完全子会社となる予定です。

LIXIL グループでは、持続的な成長に向けた競争力を強化し、世界中の人々のより豊かで快適な暮らしの実現に貢献することを目指しています。この目標達成に向けて、事業構造の簡素化や基幹事業への注力を進め、組織の統合を強化することでさらなるシナジーの創出や効率化を図っており、この株式譲渡は、こうした取り組みに合致するものです。

LIXIL グループ 社長兼 CEO 瀬戸欣哉のコメント

「この度、アークランドサカモトおよび LIXIL ビバとの間で株式譲渡に関して合意に至ることができました。この株式譲渡は、関連する 3 社すべてにとってプラスの影響をもたらすと考えられ、非常に喜ばしく思います。Permasteelisa の売却の発表、今後予定されている LIXIL グループおよび株式会社 LIXIL との合併など、当社では過去 1 年において様々な組織変革を加速させており、LIXIL ビバ株式の譲渡は、こうした取り組みの一環です。これにより、当社では財務体質の強化に加え、基幹事業に経営資源を集中させることで、さらなるシナジーの創出が可能となります。

LIXIL ビバは、ホームセンターの『スーパービバホーム』や『ビバホーム』などを展開し、住まいや日々の暮らしを支える多彩な商品・資材・各種工事などのサービスを提供しています。建築業界のプロフェッショナルから一般のお客様向けに、豊富な品ぞろえとサービスをワンストップで提供しており、ホームセンター業界において確固たる地位を築いています。LIXIL ビバは、これまでも上場企業として独立性を保った事業運営を行ってきましたが、今回の株式譲渡を通じ、資本関係においても当社から独立することになります。一方、当社としては、今後、ホームセンターを展開する様々な事業者との関係をさらに強化してまいります」

なお、本株式譲渡の詳細につきましては、本日公表の適時開示「[連結子会社の異動（株式譲渡）に関するお知らせ](#)」をご覧ください。

■ LIXIL について

LIXILは、世界中の誰もが願う豊かで快適な住まいを実現するために、日々の暮らしの課題を解決する先進的なトイレ、お風呂、キッチンなどの水まわり製品と窓、ドア、インテリア、エクステリアなどの建材製品を開発、提供しています。ものづくりの伝統を礎に、INAX、GROHE、American Standard、TOSTEMをはじめとする数々の製品ブランドを通して、世界をリードする技術やイノベーションで、人びとのより良い暮らしに貢献しています。現在約75,000人の従業員を擁し、世界150カ国以上で事業を展開するLIXILは、生活者の視点に立った製品を提供することで、毎日世界で10億人以上の人びとの暮らしを支えています。

LIXILなどのブランドを展開する、株式会社LIXILグループ（証券コード: 5938）は、2020年3月期に1兆6,944億円の連結売上高を計上しています。

LIXILについて：www.lixil.com/jp、<https://www.facebook.com/lixilcorporation/>